



# “NEXT STAGE!!”

メリクリ!

## 第 16号



平成30年12月25(火)

発行者 校長 上原 源三

### ～ 充実した2学期!! ～

生徒のみなさん、職員のみなさんの協力のおかげで大変素晴らしい2学期を終了することができます。感謝しております。

2学期の開始と同時に“キラ星祭”が秒読みに入るという慌ただしさでした。しかし、持ち前の「自主・自立の精神」で積極的に取り組み、参加していただいた一般参加のお客さん達からもたくさんの笑顔が溢れていました。

日頃の授業も定期テストも頑張ってくれました。同時進行で3年生は進路実現のための対策、1・2年生は様々な競技大会、コンクール及び発表会等で活躍してくれました。浦高の活躍はマスコミも注目し、テレビや新聞等で取り上げられ、たくさんの方々からお褒めの言葉をいただきました。



日頃の学習状況を振り返ってみたいと思います。まずは残念ながら、2学期の授業欠課の総時数が前年度に比べ339時間増えてしまいました。特に2・3年生の増加があり、健康管理及び授業等に対する真摯な態度等が問われます。その影響が皆出席も前年度と比べると13名減の412名となりました。しかし、減ったとはいえ400名を超えているのは流石です。

成績上位者（平均75点以上で評定49点以下の科目を1科目も保有していない生徒）は1年生146名（前年度104名）で42名増。2年生147名（前年度132名）で15名増。3年生143名（前年度109名）で34名増です。全体的には436名で91名も増加しています。本当によく頑張ってくれました。

このように、浦高生は日頃の学習活動、部活動、生徒会活動及び学校行事など様々な場面において、ひとり一人の立ち位置で力を発揮してくれました。生徒達を支えてくれたご家族、PTA、同窓会、後援会及び地域の皆様ありがとうございました。 校長

### ●浦高旋風止まず●

浦高生の活躍が止まるところを知りません。

「第8回沖縄新聞スクラップコンテスト」において

【新聞感想文部門】

県知事賞1名、他入賞者14名

【ノート部門】

県知事賞、県PTA連合会会長賞 他入賞者20名

【切り抜き新聞部門】

県知事賞、県PTA連合会会長賞 他入賞者5名

上記の通りです。おまけに入賞者を多数輩出していることから「学校賞」までいただきました。この快挙は国語科と理科の先生方の指導のバックアップあってこそです。

また、浦高が誇る「家庭クラブ」が「第68回沖縄県高等学校家庭クラブ研究発表大会」において、“沖縄県教育委員会教育長賞”を受賞し、巨大なトロフィーを勝ち取りました。浦高家庭クラブは日頃から様々な活動を行っていますが、それが実を結んだ形です。

他にも紹介したいのですが、スペースが足りません。みんな本当によく頑張りました。 校長

### \*\*\* 校長雑感 \*\*\*

何かにつけ“平成最後”という言葉が使われる。平成時代は様々なことがあったが、その中でも“バブル経済”は本当に凄かった。日本社会全体が浮き足立っていた。その頃の私はまだ大学生で進路もはっきりせず混沌としていた。自分はこれからどうなっていくのか不安だらけだった。社会の煌（きら）びやかさと裏腹に自分の心中は対照的だった。

### ～～～ 時の言葉 ～～～

「練習だと思って挑んだ。やっと気持ちの持っていき方が固まってきて、それが試合で出せるようになった。」



紀平梨花

(フィギュアスケーター)

GPファイナルで初出場優勝を果たし、凱旋帰国したときの言葉。急成長の要因に精神面がコントロールできたことを述べている。大舞台で自分の持っている力を出すことは並大抵のことではない。しかし、誰にでもその大舞台はやってくる。生徒諸君には勝負所で力を発揮できる人になってほしい。 校長

### ～ 実は必ず結ぶ! ～

浦高体育系部活動のうれしい結果が報告された。

男子サッカー部は那覇・南部地区リーグ準優勝。女子バレーは2部優勝で1部昇格。ラグビー部10人制合同チーム（10名中6名が浦高生）で3位（九州大会覇権獲得）。女子ソフトボール那覇・南部地区リーグ戦3勝1負で決勝リーグへと駒を進めた。女子ハンドボール琉球新報杯3位も健闘した。

浦高部活は日々の練習に誠心誠意取り組んでいる。なかなか結果を出せなかった部活もようやく実を結んできた。でも、まだまだこれからです。道のりは厳しいけど、“NEXT STAGE”さらなる高みに向かって激しくいきましょう。

校長